



平成 23 年 3 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成 22 年 8 月 3 日

上場会社名 スズキ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7269 URL <http://www.suzuki.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 鈴木 修
 問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 小林 聖慈 (TEL)053(440)2030
 四半期報告書提出予定日 平成 22 年 8 月 5 日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成 23 年 3 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 22 年 4 月 1 日 ~ 平成 22 年 6 月 30 日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23 年 3 月期第 1 四半期	656,283	13.7	31,948	365.6	30,610	143.5	15,156	608.8
22 年 3 月期第 1 四半期	577,143	36.6	6,861	79.7	12,569	72.3	2,138	91.8

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23 年 3 月期第 1 四半期	27.15	24.94
22 年 3 月期第 1 四半期	4.92	4.30

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23 年 3 月期第 1 四半期	2,333,247	1,070,465	40.3	1,674.56
22 年 3 月期	2,381,314	1,089,757	40.0	1,708.16

(参考)自己資本 23 年 3 月期第 1 四半期 939,386 百万円 22 年 3 月期 951,983 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22 年 3 月期	-	5.00	-	7.00	12.00
23 年 3 月期	-	-	-	-	-
23 年 3 月期(予想)	-	6.00	-	6.00	12.00

(注)当四半期における配当予想の修正有無 : 無

3. 平成 23 年 3 月期の連結業績予想 (平成 22 年 4 月 1 日 ~ 平成 23 年 3 月 31 日)

(%表示は、通期は対前期、第 2 四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第 2 四半期(累計)	1,200,000	1.6	32,000	0.5	40,000	2.4	13,000	3.9	23.24
通 期	2,500,000	1.3	80,000	0.8	95,000	1.2	30,000	3.8	53.56

(注)当四半期における業績予想の修正有無 : 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.4「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 無

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 有

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

会計基準等の改正に伴う変更 : 有

以外の変更 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

23年3月期1Q	561,047,304株	22年3月期	557,387,304株
23年3月期1Q	73,748株	22年3月期	73,245株
23年3月期1Q	558,228,738株	22年3月期1Q	434,634,063株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績見通しについては、現時点で入手可能な情報及び仮定に基づき算出したもので、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績は、様々な要因の変化により大きく異なることがありますことをご承知おき下さい。

実際の業績に影響を及ぼす可能性がある要因には、主要市場における経済情勢及び需要の動向、為替相場の変動（主に円/米ドル相場、円/ユーロ相場）などが含まれます。

業績予想の前提となる条件等については、【添付資料】4ページ「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. その他の情報	4
(1) 重要な子会社の異動の概要	4
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	4
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	4
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	13
4. 補足情報	14
連結売上の内訳	14

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

・当期の経営成績

当第1四半期連結会計期間の当社グループを取り巻く経営環境は、アジアを中心とした経済回復や各国政府による景気対策等の影響により、世界経済は緩やかな回復を見せているものの、依然として欧米では高い失業率が続き、更には欧州での金融不安や景気対策効果の減退もあり、引き続き厳しい状況にあります。国内においては、海外経済の回復や景気対策の効果に支えられ、輸出や生産が増加する等、景気は持ち直しているものの、デフレの継続や失業率が高水準にあるなど、厳しい経済環境が続いております。

このような状況下、当第1四半期連結会計期間は、北米、欧州での売上高は前年同期を下回ったものの、日本での四輪車の販売増加、アジアでの二輪車、四輪車の販売増加等により、連結売上高は6,563億円と前年同期に比べ792億円(13.7%)の増加となりました。連結利益の面でも、為替影響による減益、研究開発費・減価償却費の増を、売上増加、原価低減、諸経費の減などで吸収し、営業利益は319億円(前年同期に比べ250億円増加)、経常利益は306億円(前年同期に比べ180億円増加)、四半期純利益は152億円(前年同期に比べ131億円増加)となりました。

<セグメント別の業績>

(二輪車)

アジアでの販売は増加しましたが、北米、欧州、日本での販売減少により、二輪車事業の売上高は698億円と前年同期比に比べ111億円(13.7%)の減少となりました。利益面では、前年同期にくらべて、アジアでの業績改善等により営業損失は11億円減少しましたが、欧米向け大型二輪の販売低迷が続き、18億円の営業損失となりました。

(四輪車)

国内売上高は、全機種を環境対応車普及促進税制に対応させた新型「アルト」や「パレット」の好調などにより前年同期を上回りました。海外売上高も、「スイフト」の好調に加え新型ワゴンRの発売等によりインドでの売上高が増加したことなどにより、前年同期を上回りました。その結果、四輪車事業の売上高は5,759億円と前年同期に比べ867億円(17.7%)の増加となりました。営業利益についても、日本での売上増加や北米事業の赤字縮小などにより、320億円と前年同期に比べ250億円の増加となりました。

(特機等)

特機等事業の売上高は、船外機の販売が、北米、アジア、日本など各地で増加し、127億円と前年同期に比べ7億円(5.5%)の増加となりました。営業利益についても、17億円と前年同期に比べ4億円(34.1%)の増加となりました。

(金融)

金融事業の売上高は122億円と前年同期に比べ28億円(18.7%)の減少となり、営業利益は7億円と前年同期に比べ2億円(28.0%)の減少となりました。

<所在地別の業績>

(日本)

売上高は、二輪車の国内販売・北米向け輸出が減少しましたが、四輪車の増加により、3,992億円と前年同期に比べ682億円(20.6%)の増加となりました。営業利益は、為替影響による減益を、売上増加、原価低減などで吸収し、158億円と前年同期の営業損失から黒字になりました。

(欧州)

各国政府の自動車買い替え助成策終了の影響などにより、売上高は864億円と前年同期に比べ229億円(20.9%)の減少となりましたが、営業利益は諸経費の減などにより、40億円と前年同期に比べ22億円(119.1%)の増加となりました。

(北米)

二輪車、四輪車の販売減少により、売上高は261億円と前年同期に比べ210億円(44.5%)の減少となりました。利益面については、10億円の営業損失となりましたが、諸経費の減などにより、前年同期に比べて営業損失は32億円減少しました。

(アジア)

インド、パキスタン、インドネシアなど各国での二輪車、四輪車の販売が増加したことにより、売上高は、2,335億円と前年同期に比べ562億円(31.7%)の増加となりました。営業利益については、115億円と前年同期に比べ3億円(2.9%)の増加となりました。

(その他の地域)

中南米、大洋州、アフリカなど各地での四輪車の販売増加により、売上高は195億円と前年同期に比べ54億円(37.9%)増加し、営業利益についても、10億円と前年同期に比べ6億円(182.3%)増加しました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産は2兆3,332億円(前連結会計年度末比481億円減)、また、負債の部は1兆2,628億円(前連結会計年度末比288億円減)、純資産の部は1兆705億円(前連結会計年度末比193億円減)となりました。

なお、当第1四半期連結会計期間において、フォルクスワーゲンAGに対する第三者割当増資64億円を実施しました。

キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは1,328億円の増加(前年同期は538億円の資金増加)となり、投資活動では有形固定資産の取得や投資など476億円の資金を使用(前年同期は243億円の資金減少)しました結果、フリー・キャッシュ・フローは852億円のプラス(前年同期は295億円の資金増加)となりました。財務活動では第三者割当増資により資金が増加しましたが、借入金の返済をしました結果、198億円の資金が減少(前年同期は319億円の資金増加)しました。

その結果、現金及び現金同等物の当第1四半期連結会計期間末残高は6,355億円となり、前連結会計年度末に比べ520億円増加しました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成22年5月10日公表値から変更ありません。当社グループは一丸となってあらゆる分野での改革に取り組み、連結業績予想以上を達成すべく事業活動を展開してまいります。

(連結業績予想...第2四半期累計)

売上高	1兆2,000億円	(前期比 1.6%増)
営業利益	320億円	(前期比 0.5%増)
経常利益	400億円	(前期比 2.4%増)
当期純利益	130億円	(前期比 3.9%増)
為替レート	1米ドル=90円、1ユーロ=115円	

(連結業績予想...通期)

売上高	2兆5,000億円	(前期比 1.3%増)
営業利益	800億円	(前期比 0.8%増)
経常利益	950億円	(前期比 1.2%増)
当期純利益	300億円	(前期比 3.8%増)
為替レート	1米ドル=90円、1ユーロ=115円	

連結業績予想については、現時点で入手可能な情報及び仮定に基づき算出したもので、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績は、様々な要因の変化により大きく異なることがありますことをご承知おき下さい。実際の業績に影響を及ぼす可能性がある要因には、主要市場における経済情勢及び需要の動向、為替相場の変動(主に円/米ドル相場、円/ユーロ相場)などが含まれます。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

簡便な会計処理

採用した簡便な会計処理のうち、重要なものはありません。

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。なお、法人税、住民税及び事業税と法人税等調整額を一括し、法人税等として表示しています。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

「持分法に関する会計基準」及び「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」の適用

当第1四半期連結会計期間より「持分法に関する会計基準」(企業会計基準第16号 平成20年3月10日公表分)及び「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第24号 平成20年3月10日)を適用しています。

これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

資産除去債務に関する会計基準の適用

当第1四半期連結会計期間より「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しています。

これによる四半期連結財務諸表に与える影響は軽微です。

企業結合に関する会計基準等の適用

当第1四半期連結会計期間より「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成20年12月26日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)、「『研究開発費等に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第23号 平成20年12月26日)、「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成20年12月26日)、「持分法に関する会計基準」(企業会計基準第16号 平成20年12月26日公表分)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 平成20年12月26日)を適用しています。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期 連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	159,879	147,394
受取手形及び売掛金	224,499	248,565
有価証券	635,084	602,388
商品及び製品	164,566	172,322
仕掛品	21,475	19,380
原材料及び貯蔵品	43,707	44,492
その他	205,052	248,491
貸倒引当金	3,591	3,698
流動資産合計	1,450,674	1,479,336
固定資産		
有形固定資産	547,727	565,853
無形固定資産	3,867	2,824
投資その他の資産		
投資有価証券	147,461	152,080
その他	184,743	182,435
貸倒引当金	997	1,002
投資損失引当金	229	214
投資その他の資産合計	330,978	333,299
固定資産合計	882,573	901,977
資産合計	2,333,247	2,381,314
負債の部		
流動負債		
買掛金	396,905	391,874
短期借入金	239,004	260,937
未払法人税等	15,139	13,129
製品保証引当金	61,077	60,715
その他	201,032	207,258
流動負債合計	913,159	933,915
固定負債		
新株予約権付社債	149,975	149,975
長期借入金	131,321	136,104
退職給付引当金	38,686	39,337
その他の引当金	8,403	8,565
その他	21,235	23,658
固定負債合計	349,621	357,641
負債合計	1,262,781	1,291,556

(単位：百万円)

	当第1四半期 連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	138,014	134,803
資本剰余金	144,364	141,153
利益剰余金	761,612	750,357
自己株式	62	61
株主資本合計	1,043,928	1,026,251
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	9,729	16,546
繰延ヘッジ損益	4,009	910
為替換算調整勘定	118,282	91,725
評価・換算差額等合計	104,542	74,268
少数株主持分	131,079	137,774
純資産合計	1,070,465	1,089,757
負債純資産合計	2,333,247	2,381,314

(2) 四半期連結損益計算書

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
売上高	577,143	656,283
売上原価	445,720	500,169
売上総利益	131,422	156,113
販売費及び一般管理費	124,561	124,164
営業利益	6,861	31,948
営業外収益		
受取利息	5,316	3,011
受取配当金	779	1,111
持分法による投資利益	-	272
その他	3,731	3,075
営業外収益合計	9,827	7,471
営業外費用		
支払利息	2,139	1,345
有価証券評価損	-	5,291
持分法による投資損失	792	-
その他	1,186	2,172
営業外費用合計	4,119	8,809
経常利益	12,569	30,610
特別利益		
固定資産売却益	94	137
投資有価証券売却益	-	364
特別利益合計	94	502
特別損失		
固定資産売却損	113	85
投資有価証券売却損	-	2
特別損失合計	113	87
税金等調整前四半期純利益	12,550	31,024
法人税等	4,905	11,319
少数株主損益調整前四半期純利益	-	19,705
少数株主利益	5,507	4,549
四半期純利益	2,138	15,156

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	12,550	31,024
減価償却費	29,281	30,526
受取利息及び受取配当金	6,096	4,122
支払利息	2,139	1,345
持分法による投資損益(は益)	792	272
売上債権の増減額(は増加)	29,602	15,904
たな卸資産の増減額(は増加)	29,677	4,388
仕入債務の増減額(は減少)	55,605	14,264
未払費用の増減額(は減少)	14,150	1,493
その他	26,774	52,582
小計	54,967	138,356
利息及び配当金の受取額	5,519	3,836
利息の支払額	1,351	971
法人税等の支払額	5,336	8,460
営業活動によるキャッシュ・フロー	53,799	132,761
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	11	5,953
定期預金の払戻による収入	10,265	7,482
有価証券の取得による支出	1,492	104,490
有価証券の売却による収入	1,668	105,239
有形固定資産の取得による支出	36,022	38,600
有形固定資産の売却による収入	1,130	705
無形固定資産の取得による支出	53	1,521
投資有価証券の取得による支出	200	12,859
その他	366	2,441
投資活動によるキャッシュ・フロー	24,348	47,557
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	21,739	20,100
長期借入れによる収入	57,158	8,283
長期借入金の返済による支出	47	10,546
株式の発行による収入	-	6,423
配当金の支払額	3,474	3,902
少数株主への配当金の支払額	26	12
その他	59	18
財務活動によるキャッシュ・フロー	31,929	19,836
現金及び現金同等物に係る換算差額	4,044	13,300
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	65,424	52,067
現金及び現金同等物の期首残高	427,797	583,456
現金及び現金同等物の四半期末残高	493,221	635,524

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年6月30日)

	二輪車 (百万円)	四輪車 (百万円)	特機等 (百万円)	金融 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する 売上高	80,877	477,746	11,114	7,405	577,143	-	577,143
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	11,501	929	7,618	20,048	(20,048)	-
計	80,877	489,247	12,043	15,023	597,192	(20,048)	577,143
営業利益 又は営業損失()	2,882	6,966	1,262	937	6,283	577	6,861

(注) 1 事業の区分は、市場及び販売方法の類似性に内部管理上採用している区分を加味した方法によっています。

2 各事業区分の主要製品及びサービス

事業区分	主要製品及びサービス
二輪車	小型二輪自動車、軽二輪自動車、原動機付自転車、バギー
四輪車	軽自動車、小型自動車、普通自動車
特機等	船外機、雪上車用等エンジン、電動車両、住宅
金融	販売金融等

【所在地別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年6月30日)

	日本 (百万円)	欧州 (百万円)	北米 (百万円)	アジア (百万円)	その他 の地域 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高								
(1)外部顧客に対する 売上高	239,954	106,828	46,647	169,573	14,140	577,143	-	577,143
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	91,028	2,498	467	7,690	0	101,684	(101,684)	-
計	330,982	109,326	47,114	177,263	14,140	678,828	(101,684)	577,143
営業利益 又は営業損失()	2,031	1,816	4,159	11,207	362	7,195	(334)	6,861

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっています。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

- (1) 欧州 …… ハンガリー、英国、ドイツ
- (2) 北米 …… 米国、カナダ
- (3) アジア …… インド、インドネシア、パキスタン
- (4) その他の地域 …… オーストラリア、コロンビア

【海外売上高】

前第1四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年6月30日)

	欧州	北米	アジア	その他の地域	計
海外売上高(百万円)	112,588	48,390	177,329	31,379	369,688
連結売上高(百万円)					577,143
連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	19.5	8.4	30.7	5.4	64.1

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっています。

2 各区分に属する主な国又は地域

(1) 欧州……ハンガリー、英国、ドイツ

(2) 北米……米国、カナダ

(3) アジア……インド、インドネシア、中国

(4) その他の地域……オーストラリア、コロンビア

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高です。

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会等の意思決定機関が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社は、経営組織の形態と製品及びサービスの特性に基づいて、「二輪車」「四輪車」「特機等」「金融」の4つを報告セグメントとしています。

各セグメントの主要製品及びサービスは以下のとおりです。

セグメント	主 要 製 品 及 び サ ー ビ ス
二 輪 車	小型二輪自動車、軽二輪自動車、原動機付自転車、バギー
四 輪 車	軽自動車、小型自動車、普通自動車
特 機 等	船外機、雪上車用等エンジン、電動車両、住宅
金 融	販売金融等

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第1四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日）

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	二輪車	四輪車	特機等	金融	計		
売上高							
外部顧客への売上高	69,818	567,173	12,682	6,608	656,283	-	656,283
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	8,756	24	5,608	14,389	(14,389)	-
計	69,818	575,929	12,707	12,217	670,672	(14,389)	656,283
セグメント利益又は損失() (営業利益又は損失())	1,783	32,029	1,692	675	32,613	(664)	31,948

(注) セグメント利益又は損失()の調整額は、セグメント間取引消去です。

(追加情報)

当第1四半期連結会計期間より「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しています。

(参考資料)

参考情報として、所在地別の業績を以下の通り開示します。

【所在地別の業績】

当第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)

	日本 (百万円)	欧州 (百万円)	北米 (百万円)	アジア (百万円)	その他 の地域 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高								
(1)外部顧客に対する 売上高	301,700	83,575	25,340	226,171	19,495	656,283	-	656,283
(2)所在地間の内部 売上高又は振替高	97,514	2,856	802	7,280	-	108,453	(108,453)	-
計	399,214	86,431	26,142	233,451	19,495	764,736	(108,453)	656,283
営業利益 又は営業損失()	15,811	3,978	959	11,527	1,022	31,381	567	31,948

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

【連結売上の内訳】

(単位：数量 千台未満切捨て、金額 百万円未満切捨て)

		前第1四半期 連結累計期間 (21.4.1~21.6.30)		当第1四半期 連結累計期間 (22.4.1~22.6.30)		比較増減	
		数量	金額	数量	金額	数量	金額
二 輪 車	国内	24	7,270	19	6,325	4	944
	海外	270	73,606	308	63,492	37	10,114
	欧州	27	21,331	28	19,509	0	1,822
	北米	29	23,199	4	5,117	25	18,081
	アジア	191	20,901	254	27,922	62	7,021
	その他	22	8,174	21	10,941	0	2,767
	計	295	80,877	328	69,818	33	11,059
四 輪 車	国内	150	188,514	184	221,145	34	32,630
	海外	343	289,231	425	346,027	81	56,796
	欧州	68	88,717	62	78,019	5	10,697
	北米	10	22,398	8	18,263	1	4,135
	アジア	245	155,575	319	208,898	74	53,323
	その他	19	22,539	34	40,845	15	18,305
	計	493	477,746	610	567,173	116	89,426
特 機 等	国内	-	4,277	-	4,496	-	218
	海外	-	6,836	-	8,186	-	1,349
	欧州	-	2,525	-	2,599	-	73
	北米	-	2,792	-	3,078	-	285
	アジア	-	853	-	1,116	-	263
	その他	-	665	-	1,392	-	726
	計	-	11,114	-	12,682	-	1,568
小 計	国内		200,063		231,967		31,904
	海外		369,674		417,706		48,031
	欧州		112,575		100,128		12,446
	北米		48,390		26,459		21,930
	アジア		177,329		237,938		60,608
	その他		31,379		53,179		21,799
	計		569,738		649,674		79,936
金融	-	7,405	-	6,608	-	796	
合計		577,143		656,283		79,139	